

展示パネル②／福島県建築士会 女性委員会の取組
魅力ある和の空間ガイドブック (WEB版) づくり

和の空間をあらためて捉え直し、多くの方々に全国各地に現存する貴重な建築の魅力を広めることを目的として和の空間を体験し、その魅力を再認識できるような建築を紹介するガイドブック (WEB版) を制作しました。このガイドブック (WEB版) は全国都道府県の女性建築士が和の建築物を紹介し解説しています。このパネル展では、福島県の各支部から推薦した5件を紹介しました。

WEB版 URL

<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/jyosei-iinkai/guidebook.html>



— 見てたえがありますので是非ご覧下さい。

女性委員会の活動 「魅力ある和の空間ガイドブック (WEB版)」づくり
おすすめの和の空間を女性建築士が解説します。

和の空間をあらためて捉え直し、多くの方々に全国各地に現存する貴重な建築の魅力を広めることを目的として、和の空間を体験し、その魅力を再認識できるような建築を紹介するガイドブック (WEB版) を制作しました。このガイドブック (WEB版) は全国都道府県の女性建築士が和の建築物を紹介し解説しています。その中で福島県の各支部から推薦した5件を紹介しました。

猪苗代町 国指定重要文化財 福島県迎賓館 (旧高松宮御別邸)

元上野宮二重子、奥の細道に描き写された、皇太子(当時)の御別荘に当たる皇朝御別荘(宮内省)に皇太子御下下下御別荘のために、大正11年に建設されたもの。戦後、福島県では保存・保護を怠りながら、貴重な建築の別荘として、文化遺産を継承していくため、修復を公明している。さらに、国指定重要文化財としての価値を紹介する。別荘地として特別公開されている。

福島市 瀬上崎買本家

購買家の発掘により建物の存在が明らかとなつてきた。江戸時代に土蔵と取り違えられたに似て住み残りを残すため奥の細道に描かれた建物として知られた奥の細道に似え、金庫・書斎・書斎などを並べていた。瀬上崎買本家は、保存と活用を両立させた歴史的な建物と土地の歴史を多くの人に伝えて、歴史にも文化的にも価値を多く残す建物である。

喜多方市 旧甲斐家蔵住宅

旧甲斐家蔵住宅は、原本に近代の高さを加え、3代目が軸組、製法工種も、4代目の軸組・墨組の軸組を組み合わせた構造である。上記の図、その外観は現代の建築の趣意を演出している。歴史的価値を多くの人に伝えるべく、セクター・イベント企画として2つの展覧会を開催している。また、食事処を兼ねた日本家「食彩庵」も運営している。

郡山市 郡山市久米正雄記念館 (旧久米正雄邸)

久米が1930昭和10年に鎌倉の二階建てに建てた邸宅。戦後継承として作家生活の晩年をここで過ごし、本館に隣接する書庫及び二階に設けた書庫、書庫の外観は現代建築の趣意を演出している。2000平成12年「ておみやま文学の森資料館」のオープンにあわせ「郡山久米正雄記念館」として移設され一般公開されている。

南相馬市 野馬追通り 鏡座 食事処「食彩庵」

半壊した、旧松本邸の明治、大正、昭和の一連の時代と生活の痕跡を伝える事が可能である。平成17年に郡山市が再建し、現在一般社団法人南相馬観光協会が管理運営をしている。歴史的価値を多くの人に伝えるべく、セクター・イベント企画として2つの展覧会を開催している。また、食事処を兼ねた日本家「食彩庵」も運営している。

魅力ある和の空間ガイドブック 全国 WEB版

<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/jyosei-iinkai/guidebook.html>

● 編集：(公社) 日本建築士会連合会 女性委員会
● 協力：各都道府県建築士会 女性委員会(女性部会)



展示パネル③／郡山支部 女性委員会の取組
建材の吸水実験

水害での浸水被害が後を絶たない昨今、浸水ラインより建材がどの程度水を吸い上げるのか、カビの発生がどのように広がるのかを一般的な木造住宅の壁と同じ構造の試験体を使い実験しました。

郡山支部 女性委員会の活動 **建材の吸水実験**
浸水ラインより建材がどの程度水を吸い上げるのかの実験

水害での浸水被害が後を絶たない昨今、浸水ラインより建材がどの程度水を吸い上げるのか、カビの発生がどのように広がるのかを一般的な木造住宅の壁と同じ構造の試験体を使い実験しました。

実験の流れ

2020年(R2)7月23日	試験体の大きさを決める為の仮実験
2020年(R2)9月19日	試験体の製作
2020年(R2)10月10日	試験体の浸水
2020年(R2)10月12日 ～現在	試験体の経過観察 質量・含水率の測定

実験の結果分かったこと

浸水後30分である程度吸水した後は緩やかに含水率が伸び、引き上げ後は材料単体の柱・大引が最も含水率の低下が早く、次いで耐力ボードの試験体でした。

令和2年度 女性委員会 事業報告

今年度はコロナ禍の中活動自粛をせざるを得ない状況となりましたが、ウィズコロナのもと感染防止を心がけ、皆様のご協力のもと2つの活動ができました。

- 1 建材の吸水実験**

場所：郡山市中央公民館 1階工作室
日時：試験体製作 令和2年9月19日(土) 09:30～12:00
試験体浸水 令和2年10月10日(土) 09:30～19:00

水害での浸水被害が後を絶たない昨今、浸水ラインより建材がどの程度水を吸い上げるかを、一般的な木造住宅と同じ構造の試験体を使い実験し、現在経過観察中。
- 2 活動紹介のパネル展**

場所：郡山駅前 MOLT11階 Enjoy Home 特設ブース
日時：令和2年11月21日(土)～11月27日(金)

青年委員会と女性委員会の合同事業で、建築士会の取り組みを一般の方々に紹介するパネル展。主に郡山支部の活動と女性委員会の活動を紹介。青年委員会の事業「お菓子の家づくり」と同時開催。アーキ・ウーには女性委員会の活動のみを掲載しました。

1

建材の吸水実験

場所：郡山市中央公民館 1階工作室
日時：試験体製作 令和2年 9月19日(土) 09:30～12:00
試験体浸水 令和2年10月10日(土) 09:30～19:00

水害での浸水被害が後を絶たない昨今、浸水ラインより建材がどの程度水を吸い上げるかを、一般的な木造住宅と同じ構造の試験体を使い実験し、現在経過観察中。令和3年度に実験の報告書を作成予定。

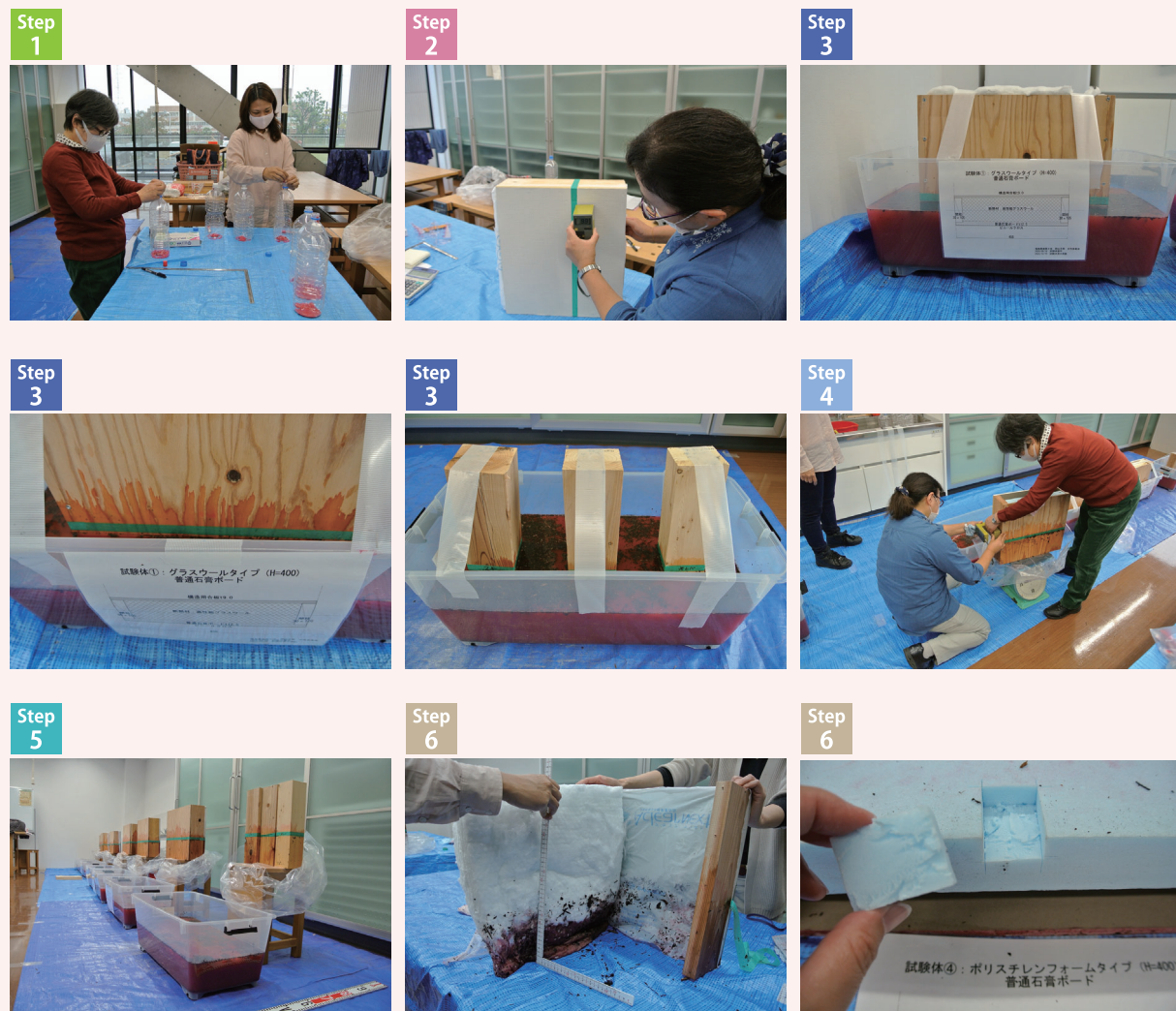
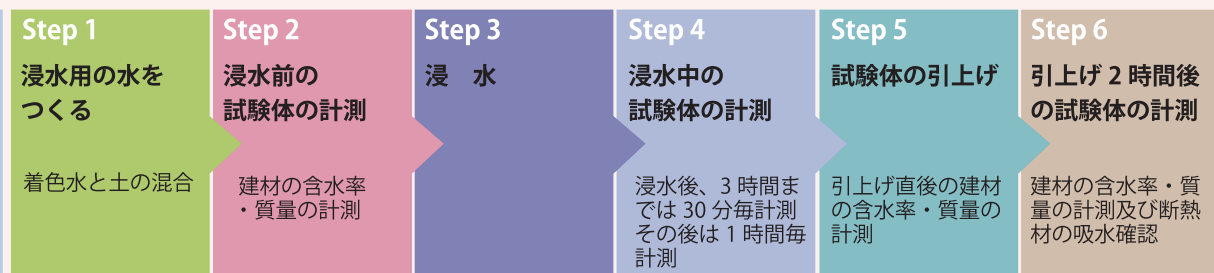
9/19

試験体製作



10/10

試験体浸水



経過観察で分かったこと

浸水後30分である程度吸水した後は緩やかに含水率が伸び、引き上げ後は材料単体の柱・大引が最も含水率の低下が早く、次いで耐水ボードを使用した試験体でした。

2

活動紹介のパネル展

場所：郡山駅前 MOLT11階 Enjoy Home 特設ブース
日時：令和2年11月21日(土)～11月27日(金)

青年委員会と女性委員会の合同事業で、建築士会の取り組みを一般の方々に紹介するパネル展。主に郡山支部の活動と女性委員会の活動を紹介。青年委員会の事業「お菓子の家づくり」と同時開催。

写真上段／お菓子の家づくりとパネル展の様子 11月21日～23日
写真下段／パネル展 11月24日～27日



展示パネル①／福島県建築士会 女性委員会の取組放射線の遮蔽実験及び冊子の発行

2013年から2014年にかけて、県の女性委員会の活動として実施された放射線の遮蔽実験の集大成として1冊の本が発行されました。それが「考えよう！明日を担う子供達のための住まいづくり」です。この本は、建築士の仲間達だけでなく、何より「地元の主婦の方々に見て頂いて、知識がないために増幅する放射線へのやみくもな恐怖を少しでも減らしたい」と言う、おなじ地域に暮らす女性だからこそ沸きあがる「皆で安心して暮らしたい」と言う強い想いを具現させるべく発行を決めた本でした。

冊子の表紙



女性委員会の活動 「考えよう！明日を担う子供達のための住まいづくり」福島にしかできない活動でもあった放射線遮蔽実験

2013年から2014年にかけて、県の女性委員会の活動として実施された放射線の遮蔽実験の集大成として1冊の本が発行されました。それが「考えよう！明日を担う子供達のための住まいづくり」です。この本は、建築士の仲間達だけでなく、何より「地元の主婦の方々に見て頂いて、知識がないために増幅する放射線へのやみくもな恐怖を少しでも減らしたい」と言う、おなじ地域に暮らす女性だからこそ沸きあがる「皆で安心して暮らしたい」と言う強い想いを具現させるべく発行を決めた本でした。

冊子発行までの流れ

2013年(H25)1月～6月	放射線リスクへの対応実態と子供の生活アンケート調査
2013年(H25)10月8日 2014年(H26)4月17日	Wiz 国際情報工科大学校 放射線科にて放射線についてのレクチャー・建築材料の放射線測定
2014年(H26)5月27日 ～8月17日	南相馬市小高地区にてモックアップ調査
2014年(H26)10月24日	冊子完成6000部印刷・配布 (公)建築士会連合会 全国大会ふくしま大会・交流会セッションにて配布 配布先/全国大会ふくしま大会参加者・県内で避難者の方々の市町村 発行/建築士会連合会

実験の結果分かったこと

様々な材料を遮蔽実験してみたところ、大まかに以下のような結果が得られ、同じ素材でも放射線の種類によって、遮蔽効果が全く異なる事が分かった。

重い材料 セメント板 外壁板 セメント板や外壁板など、重い材料ほど遮蔽効果が高い。	厚い材料＞薄い材料 同じ素材の建材であれば、厚さが厚いほど遮蔽効果が高い。また、同性質の同じ厚さの材料であれば製造メーカーによる差はほとんど無い。	断熱材 断熱材はどの素材でも、厚みに関わらず遮蔽率が低く、遮蔽効果が期待できない。
和瓦＞珪藻土 いぶし和瓦の遮蔽率が高い：ガルバリウム鋼板の約6倍。	ワラ畳＞タタミ ワラ床畳の遮蔽率が高い：同じ厚みの断熱材床畳(スタイロフォーム)と比べて約2倍。	カーテン 放射線対策カーテン(エックス線遮蔽用)について、カタログにエックス線では90%以上遮蔽と記載されているが、今回のガンマ線では遮蔽効果がほとんど見られなかった。